

「AIで現場を変えたい」 中小企業へ。 株式会社Affectory “業務そのものを作り変える”DXシステム 「Affect AI」を本格始動

- ・ AIエキスパートが現場に入り込んでカスタマイズ・定着まで支援
- ・ 先着5社限定で、通常50万～250万円相当の「AI業務診断」を無料提供

AIの「始め方が分からない」「定着しない」という課題を抱える企業が増えています。地方・中小企業の事業開発やマーケティング支援を手掛ける株式会社Affectory（本社：大阪府大阪市、代表取締役：上田 有梨沙）は、多くの企業支援経験を活かして、2026年5月7日（木）より、AIを活用した業務効率化を現場に入り込んで実現するAI DXシステム構築事業「Affect AI」を本格始動します。

本事業立ち上げにあたり、通常50万円～250万円相当の「AI業務診断」を、先着5社限定で無料提供するモニターキャンペーンを、2026年5月7日（木）より実施します。

Affectoryは、AIを用いた業務効率化を単なるツール導入で終わらせません。標準AIアプリケーションを起点とした業務リデザインから、現場に入り込んだ改善・定着までやり抜きます。

「Affect AI」 サービスサイト：<https://affect-ai.affectory.co.jp/>

AIで現場を変えたい、 すべての中小企業へ。

“業務そのものを作り変える”DXシステム「Affect AI」を本格始動

— 現場に入り込み、AIを活用した業務への変革を支援 —



大企業で磨いた実装力を
中小企業のスピードとコストで



エキスパートが業務を詳細にヒアリングし、
業務設計から定着までサポート

先着
5
社限定

通常50万～250万円相当の

「AI業務診断」を無料提供!

2026年
5月7日(木)
提供開始

大企業で磨いた実装力を、中小企業の現場へ

当社では、製造業から小売業まで大企業のAI開発やDXプロジェクトを幅広く支援してきました。大企業水準の業務設計・AI活用ノウハウを、中小企業のスピードとコスト感で実装できる最大の強みを活かして、AIエキスパートがお客様の業務をAI活用前提にリデザイン。業務の棚卸しから、専用AIアプリのカスタマイズ、運用定着まで一気通貫でサポートする「現場入り込み型のシステム開発」を提供します。

【AI DXシステム構築事業「Affect AI」事業概要】

「AIで業務効率化を実装できる会社」として、基幹業務デジタル化、現場オペレーション改革、需要予測、営業マーケティングなど幅広い課題に対し、以下のサービスをワンストップで提供します。

1. 現場入り込み型のAIエキスパートによる伴走

AIエキスパートがお客様の課題をヒアリングし、業務要件の定義から運用定着、改善サイクル内製化まで支援。当社のもう一つの強みである事業開発・PR・マーケティング支援へもシームレスに横展開が可能。

2. 標準AIアプリを起点としたカスタマイズと業務設計

標準AIアプリをベースに、業務フローに合わせて設定・追加実装・周辺ツール連携を実施。必要に応じて他社AIとの組み合わせや新規開発にも柔軟に対応。

標準AIアプリケーション例

Affect AI ワーク：日々の日報やチャットをAIが自動解析し、プロジェクトごとの工数管理に反映するツール

Affect AI セールス：営業プロセスの可視化・属人化防止を担うツール

※その他、多数のカスタマイズ可能なアプリおよび導入実績を有しています。

【先着5社限定】「AI業務診断」無料モニター募集

通常50万円～250万円相当（業種・業務範囲・企業規模により変動）の業務診断を、無料提供します。

モニター提供内容：

- ・ AIエキスパートがおお客様の企業を訪問（オンラインヒアリングも含む）
- ・ 業務フロー・既存資料・システム状況をヒアリングし確認
- ・ AI活用による業務効率化の余地を診断
- ・ 診断レポート「優先度付きの改善提案・導入ロードマップ」を提示

対象：AI導入による業務変革を検討している法人企業様（新規お申込み優先）

定員：先着5社

※事前のヒアリング内容に基づく所定の審査があります。また、応募状況によりお断りする場合があります。

条件：訪問およびオンラインでのヒアリングにご協力いただけること

申込・問い合わせ窓口：<https://affect-ai.affectory.co.jp/#form>

残り時間 00:00 作業時間合計 08:30

日報

■業務内容
DX業務効率化プロジェクトでは、現行業務フローの整理および課題の洗い出しを実施しました。関係部門との打ち合わせを通じて、業務プロセス標準化の方向性を確認しました。サービス満足度向上プロジェクトは、顧客満足度の向上に特化した取り組みを行い、優先度の高い改善項目について、関係部門と連携して取り組んでいます。

258/5000 日報は音声入力可能

プロジェクト (2)

プロジェクト ・ アクティビティ 作業時間 ・

プロジェクト	アクティビティ	作業時間
【サンプル】 DX業務効率化プロジ...	選択 (任意)	04:00
【サンプル】 サービス満足度向上ブ...	選択 (任意)	04:30

プロジェクトを提案

標準AIアプリケーション
「Affect AI ワーク」
活用イメージ

背景：なぜ今、中小企業に「AI DXシステム」が必要なのか

技術の進化で、中小企業のDXを阻んでいたコストやIT人材不足などの壁は消えつつあります。一方で、AIツールが現場に定着しないことに悩む企業が増えています。日々の業務に追われるなか、AIを前提に業務をリデザインするのは容易ではありません。当社は「愛ある事業の創造」をミッションに、地方・中小企業の"いいもの"が正しく評価される未来を目指しています。単なる効率化に留まらず、中小企業の現場に入り込み、妥協なく成果まで伴走するために、本事業を立ち上げました。

【こんな課題を持つ企業さまへ】

- ・ 社内にAIやIT人材がおらず、何から手をつければいいのか分からない
- ・ 自社の業務がAIでどこまで変わるのか、まずは診断から始めたい
- ・ 過去にAIツールやシステムを導入したが、現場に定着しなかった
- ・ 業務効率化に加え、PR・マーケティングまで一気通貫で相談したい

会社概要

会社名：株式会社Affectory

事業概要：幅広いサービスを展開し、地方・中小企業の挑戦に伴走しています。

- 事業プロデュース（事業開発 / リブランディング / 事業再生）
- マーケティング支援（ブランドストーリー構築 / SNSマーケティング / WEB広告運用代行 / Web・EC構築）
- 組織改革（AI導入・DXによる業務効率化 / オペレーション構築 / 助成金活用）

代表者：代表取締役 上田 有梨沙

所在地：大阪府大阪市中央区西心斎橋一丁目13番18号 The Place 9階

URL：<https://affectory.co.jp/>

本件に関する問い合わせ先：株式会社Affectory DX事業部

Email：pr@affectory.co.jp